

# MAMP のインストールと設定 v1.3

Seiichi Nukayama

2022 年 4 月 6 日

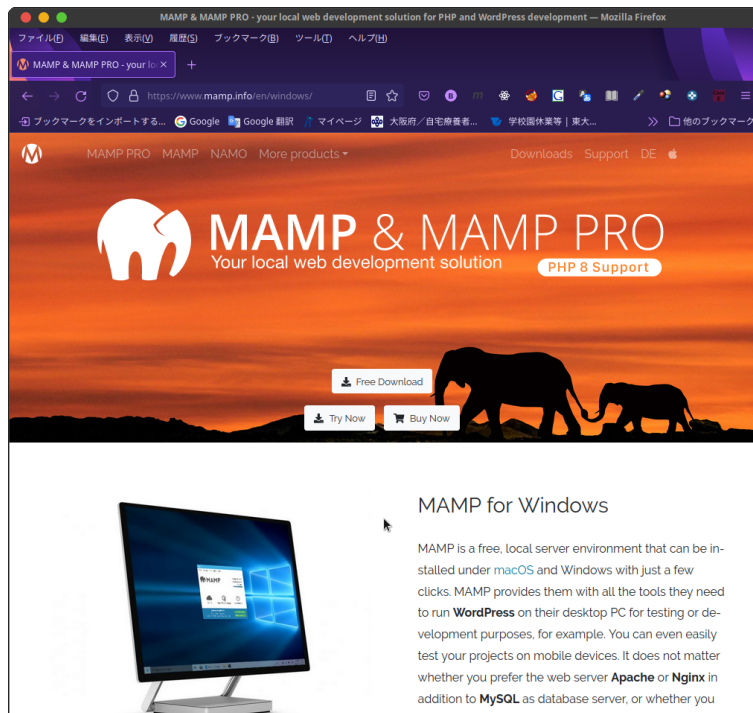
## 目次

1	MAMP のインストール	1
1.1	MAMP のダウンロード . . . . .	1
2	MAMP の設定	8
2.1	PHP のバージョン . . . . .	8
2.2	PHP の設定 . . . . .	9
2.3	MySQL の設定 . . . . .	10

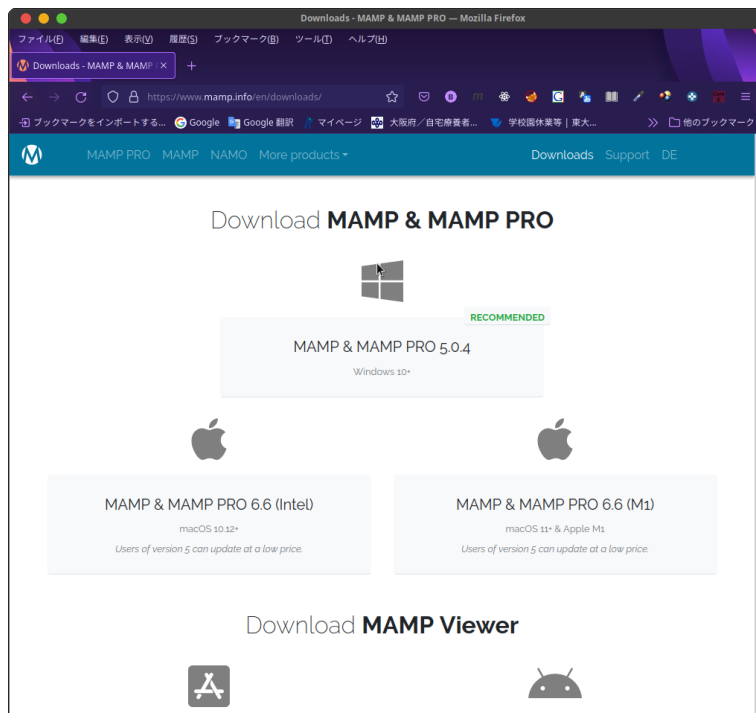
# 1 MAMP のインストール

## 1.1 MAMP のダウンロード

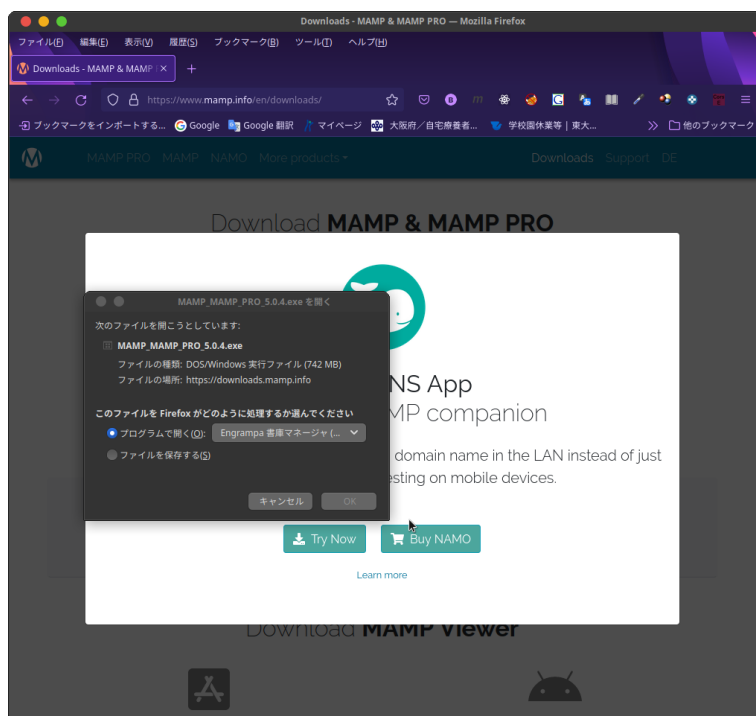
MAMP で検索すると、このサイトに行くことができる。



Free Download をクリックする。以下の画面になる。

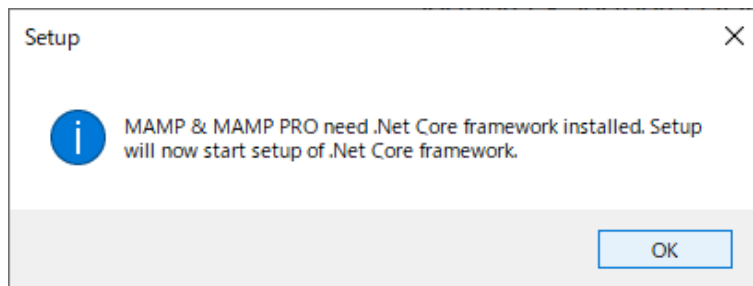


Windows の “MAMP & MAMP PRO 5.0.4” を選択する。

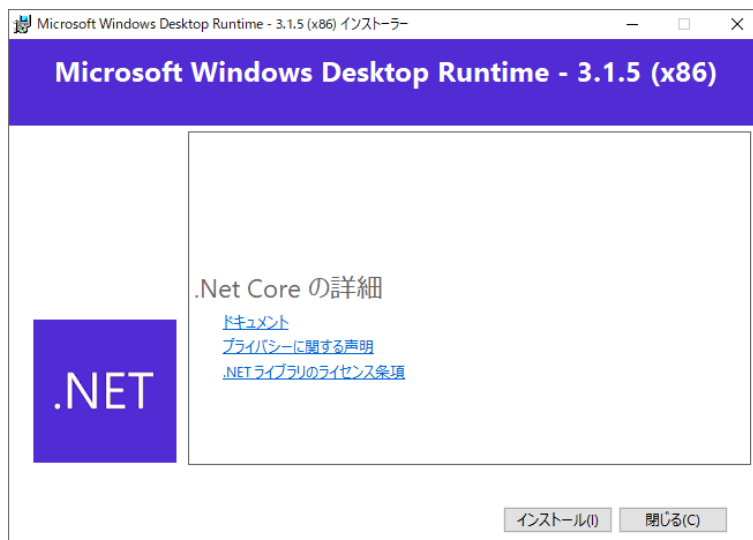


MAMP companion の宣伝が表示されるが、何もせずにいると、「MAMP\_MAMP\_PRO\_5.0.4.exe」の保存ができるようになる。

保存が終わったら、MAMP\_MAMP\_PRO\_5.0.4.exe をクリックすると、インストールが始まる。



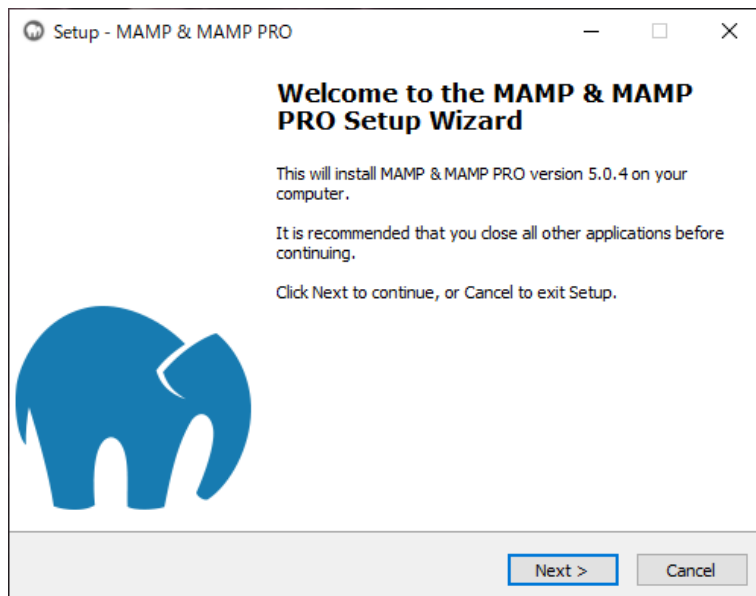
“OK” をクリックする。



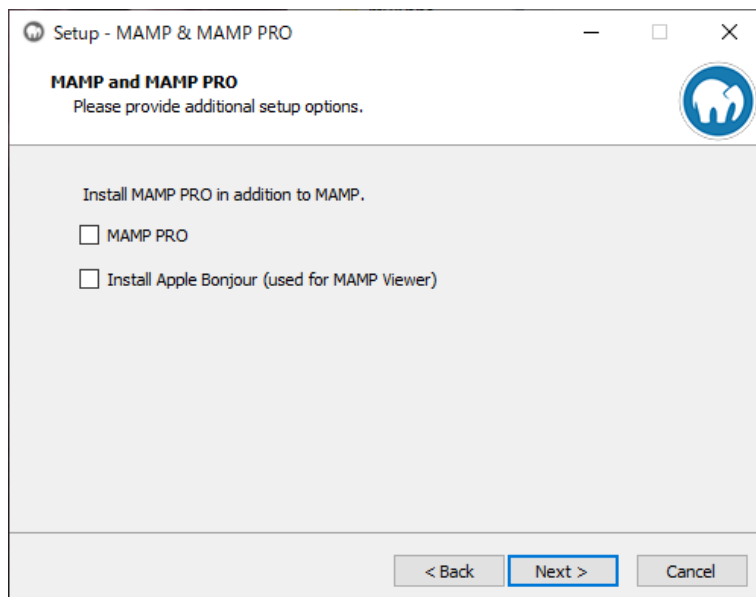
“インストール” をクリックする。



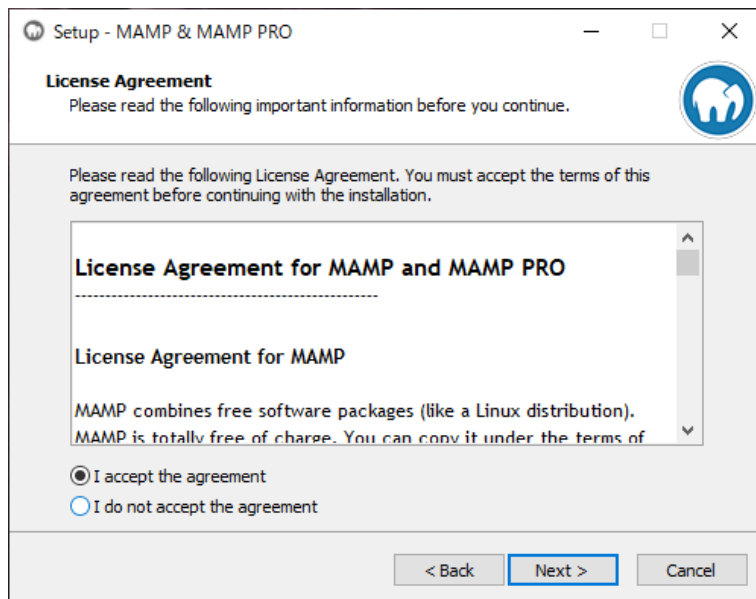
“閉じる” をクリックする。



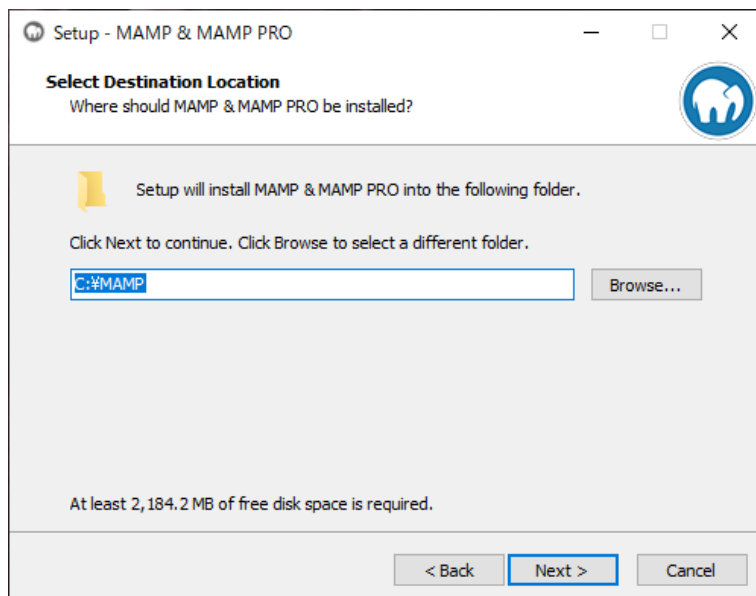
“Next >” をクリック。



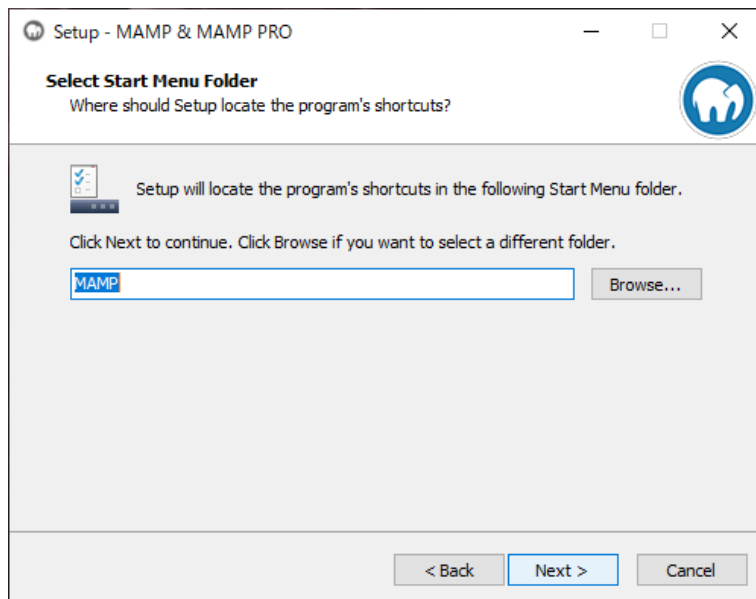
どちらも選択しない。(MAMP PRO は有料だし、MAMP Viewer は使わないし。)



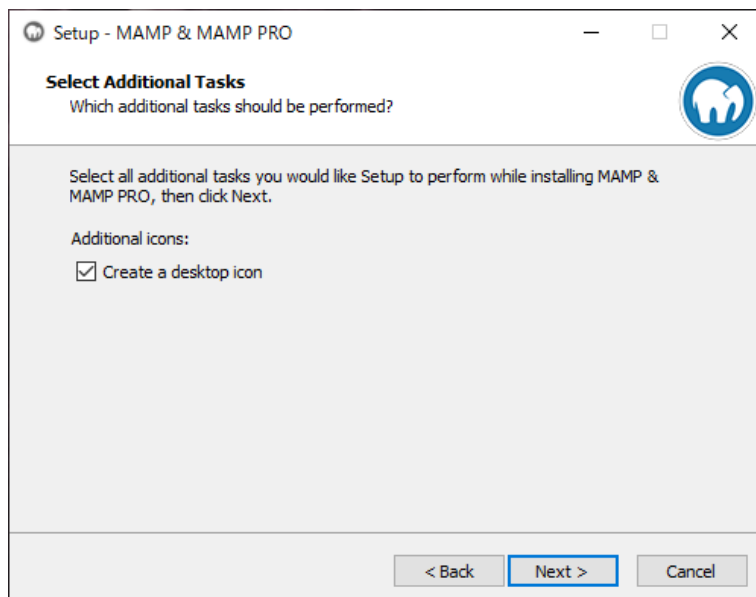
ライセンスに同意する。(I accept the agreement)  
"next >" をクリック。



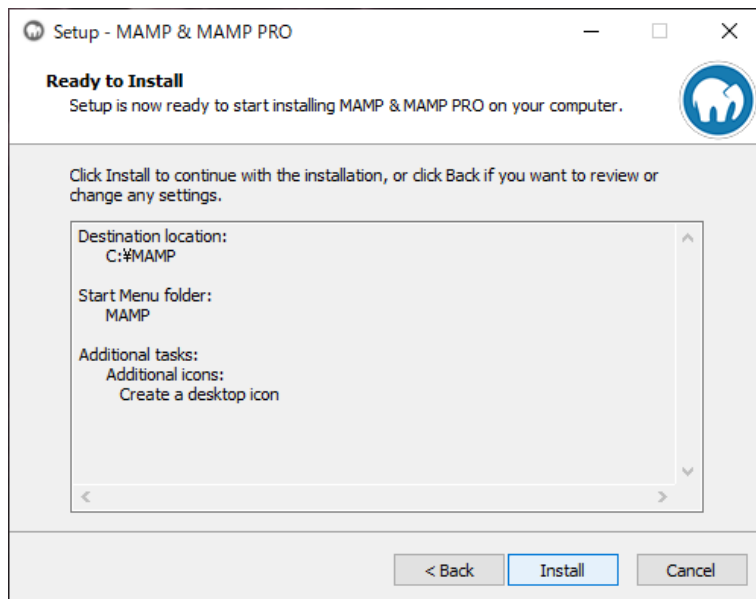
C:\MAMP にインストールされる。それでいい。



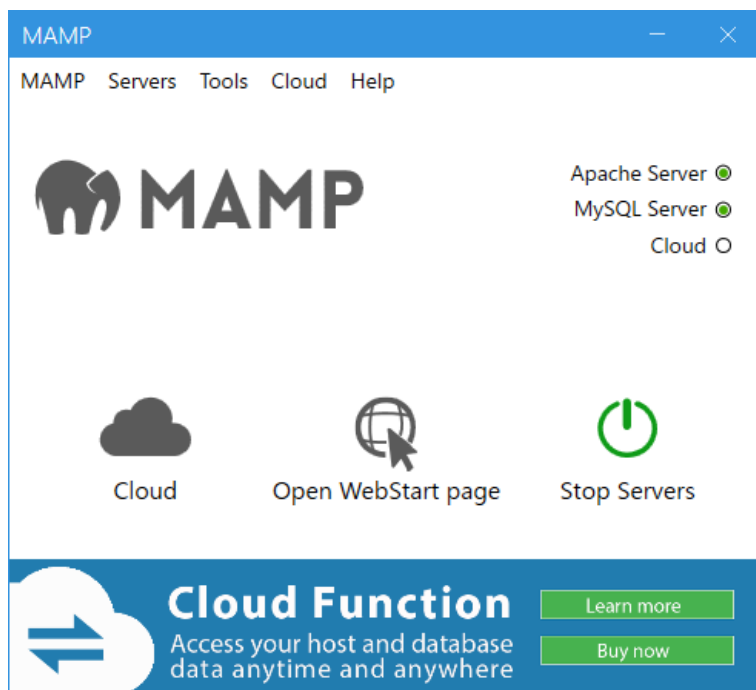
スタートメニューに MAMP という項目ができる。それでいい。



デスクトップにショートカットアイコンができる。それでいい。

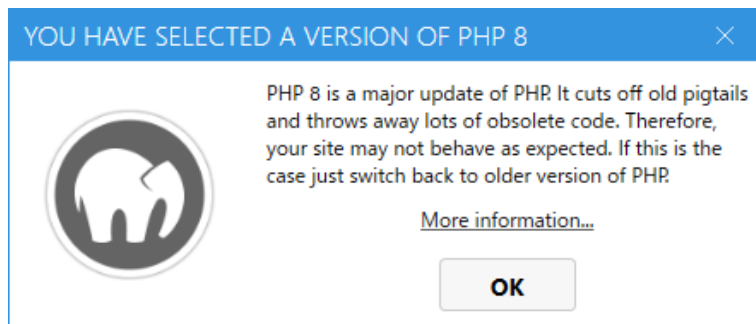


これでインストールは完了。  
MAMP を起動する。



起動と同時に Apache と MySQL が起動して、緑色のランプがつく。  
確認画面。





「あなたは PHP8 を選択しました」.....みたいな.....。

## 2 MAMP の設定

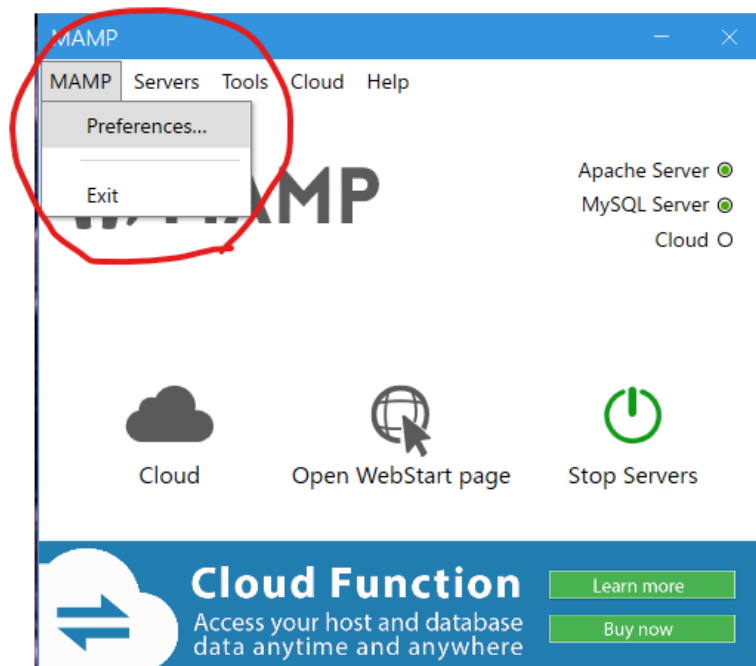
### 2.1 PHP のバージョン

MAMP がせっかく PHP8 に対応したが、PHP8 だと WordPress を動かした場合、不具合が発生するので、PHP7 を動かすことにする。

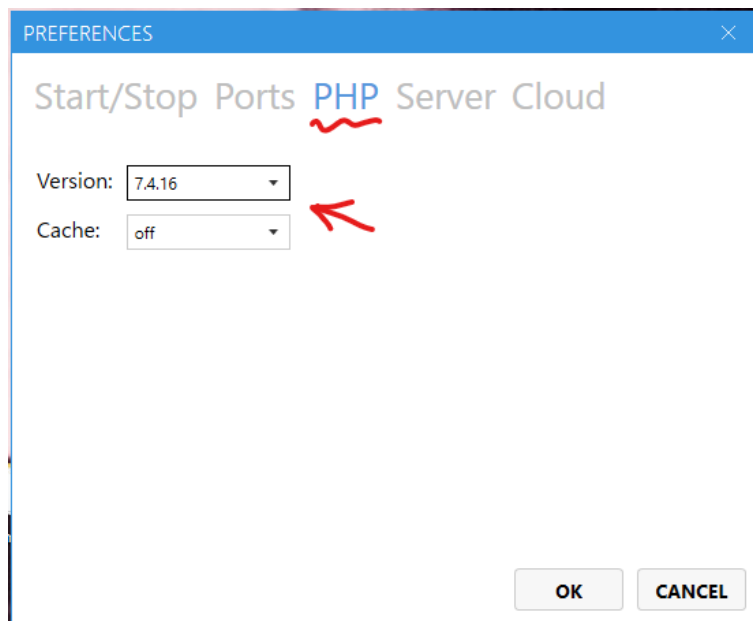
C:\MAMP\bin\php にある以下のフォルダの名前を変更する。

php8.0.1	→	_php8.0.1
php8.1.0	→	_php8.1.0

PHP のバージョンを確認する。



ここに選択できるバージョンが示されるので、それを選択する。



このバージョンは覚えておく。

## 2.2 PHP の設定

PHP の設定ファイルは以下である。(php v7.4.16 の場合)

"C:¥MAMP¥conf¥php7.4.16¥php.ini"

一応バックアップはとっておく。

`pnp.ini_org` という名前でオリジナルファイルは残しておく。

リスト 1 php.ini

```
1 307 memory_limit = 512M
2
3 375 display_errors = on
4
5 494 post_max_size = 512M
6
7 518 default_charset = "UTF-8"
8
9 607 upload_max_filesize = 512M
10
11 705 date.timezone = Asia/Tokyo
```

307, 494, 607 を 512M としたのは、今後 WordPress でバックアップファイルから復元するときのことを考慮したのである。

375 で on とすることにより、エラーがブラウザに出力されるようになる。

518 で UTF-8 と指定しているが、これは指定しなくても UTF-8 になるようである。

705 でタイムゾーンを指定している。これは必須である。

要するに、絶対に指定しなければならないのは、705 行めのタイムゾーンだけである。

## 2.3 MySQL の設定

設定ファイルは C:\MAMP\conf\mysql\my.ini である。

オリジナルは my.ini\_org としてバックアップしておく。

リスト 2 my.ini

```
1 ...  
2 40 character-set-server=utf8  
3 41 collation-server=utf8_general_ci  
4 ...
```

とあるが、これを以下のようにしておく。

リスト 3 my.ini

```
1 ...  
2 40 character-set-server=utf8mb4  
3 41 collation-server=utf8mb4_general_ci  
4 ...
```

UTF-8 の文字コードは本来 4 バイトなのだが、MySQL で使われてきた UTF-8 は 3 バイトであった。そのことにより使用できる文字が制限されてきた。

MySQL5.7.9 以降では UTF-8mb4(4 バイト) が使えるようになった。